



— 祝詞奏上(例祭) —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp>

社報 あそみや

令和4年11月1日

第 84 号
発 行 所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋862
☎ 0957-43-5235

大 祓

おおはらへ

阿蘇神社

宮司 大 島 大 明

六月と十二月の晦日、神社では大祓式が行われます。大祓はこの世に生きる人々が知らず知らずのうちに犯した、罪や穢れを祓い除き、清浄吉祥を迎えることを目的として行われます。

六月の晦日に行われる大祓は、夏越の祓とも称し、茅の輪ぐぐりを行い無病息災を祈ります。十二月大晦日の大祓は、人形を身代わりとして神社に納め、罪穢れ祓い清め清々しい心待ちで新しい年

を迎えるとする儀式です。
人形には氏名と年齢を書き、息を吹きかけ身体を撫でて罪穢れを移し身代わりとします。祓い清めた人形は川(海)に流すこととなつてますが、現在では祭儀の終了後にお焚き上げをしています。

阿蘇神社では十二月の大祓を大晦日(三十一日)の午後四時に斎行します。清々しい気持ちで新年を迎えるために、人形を身代わりとして納めてみては如何ですか。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて向ふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

一、世のため人のために奉仕し、
一、大御心をいただきてむつび和らぎ、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
國の降昌と世界の共存共栄とを祈ること

令和四年の例大祭終了!!

去る十月十五日、秋晴れのもと恒例の例大祭(ききつくんち)が斎行されました。今年も昨年に続きコロナの感染防止対策をしながらの祭典となりました。

受付には手指消毒液・非接触型体温計・マスクを用意、参列者はマスクの着用を要請されました。

今般の例大祭に際し左記の通りご献納を賜りました。ご芳名を記しお札を申し上げます。

《順不同 敬称略》

◎神社総代会西彼支部長表彰

神社総代 福田泰昭 殿
神社総代 坂井義則 殿

祭典での玉串奉奠も代表者六名に限定、祭典後の御神酒拝戴と直会も中止となりました。

祭典は修祓の後、御扉を開いて神饌と神社本庁及び長崎県神社庁よりの幣帛料と玉串料が神前に供えられました。次に宮司が御神徳を称え、氏子崇敬者の平穏無事と更なる御加護、併せてコロナの早期終息を祈念する祝詞を奏上しました。その後宮司に続き参列者の代表が玉串奉奠を行いました。祭典終了後、表彰状の伝達式が行われました。

◎神宮大麻領布優良從事者表彰

上市自治会評議員

高柳伸市 殿

◇奉獻酒

たちばな信用金庫多良見支店長・山下圭、十八親和銀行多良見町支店長・今泉伸二

◇幣帛料

神社本庁	◇玉串料	神社本庁
長崎県神社庁	(有)森商會	森 誠司、慈恵病院
◇初穂料	(株)溝上建設	溝上元規
谷口謙太郎、諫早市商工会长	松本恵太、JA長崎せいひ理事	
島守幸、JA長崎せいひ喜々津支店長	森 浩幸、溝上秀盛、高柳伸市、峰 輝雄、清水光一、西原三千男、川口 勉、山下彦幸、高橋宏一、前山茂大、石丸昌則、森英敏、原口博道、嶋田正幸、中路英憲、寺田和幸、川崎 剛、北島義則、勝幸、石場弘之、福田泰昭、坂井山口眞昭、高嶋正則、松山	



—例大祭の参列者—

やそみや

◇田祈禱祭を斎行

去る六月二十七日に恒例の田祈禱祭が行われました。コロナの感染防止のため、今年も代表者のみが参列して斎行されました。

田祈禱祭は旧諫早藩内に伝わる

神事で、早苗の無事生育と水田の水涸れ防止、併せて秋の豊穣を祈念する祭です。神前に供え祓いを受けた御幣は氏子内の水田に刺し立てられ、秋の収穫まで見守ることになります。

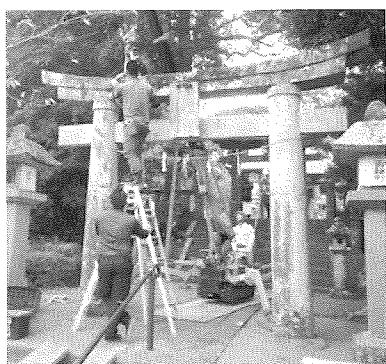
定刻神前に神饌を供し、宮司が田祈禱祭の祝詞、併せて新型コロナウイルスの終息を願う祝詞を奏上しました。

祭典終了後に北島総代会長、次いでJA長崎せいひ運営副委員長森健志朗氏が交々挨拶をし、令和四年の田祈禱祭を終了しました。今年の田祈禱祭に参列された方は以下のとおりです。御芳名を記し御礼申し上げます。【敬称略】

◎祝祭日には国旗を掲げてお祝いいたしましょう。
◎お正月には新しい御神札を受けて祀りましょう。



—田祈禱祭—



—第二鳥居の修繕工事—

二、第二鳥居の修繕工事

第二鳥居は元禄五年（一六九二）と刻まれて、第三鳥居と共に諫早市の有形文化財に指定されています。近年鳥居の笠木部にズレが生じ、去る十月六・七日に修繕工事

始まりました。石丸昌則殿（阿蘇）峰輝雄殿（山中）

へ送付いたしました。なお、今期の監事は左記のとおり選任されました。令和四年度の監事

拡大により、昨年に続き開催中止となりました。総代会会計の一般及び特別会計の決算書及び収支報告書、祭事報告書は監事の監査を受け、各評議員へ送付いたしました。

なお、今期の監事は左記のとおり選任されました。令和四年度の監事

を行いました。

※第二鳥居には「喜々津村中宮司

正法寺神職松井左近」との刻字

があり、正法寺の住職が阿蘇神

社を司掌していたことが判る

三、注連縄つくり

毎年十二月第一日曜日に「注連縄つくり」を行っています。神社正面と鳥居に飾る注連縄を作ります。経験者が少なく毎年苦慮しています。ご参加いただける方がいらっしゃいましたら神社までお知らせ下さい。



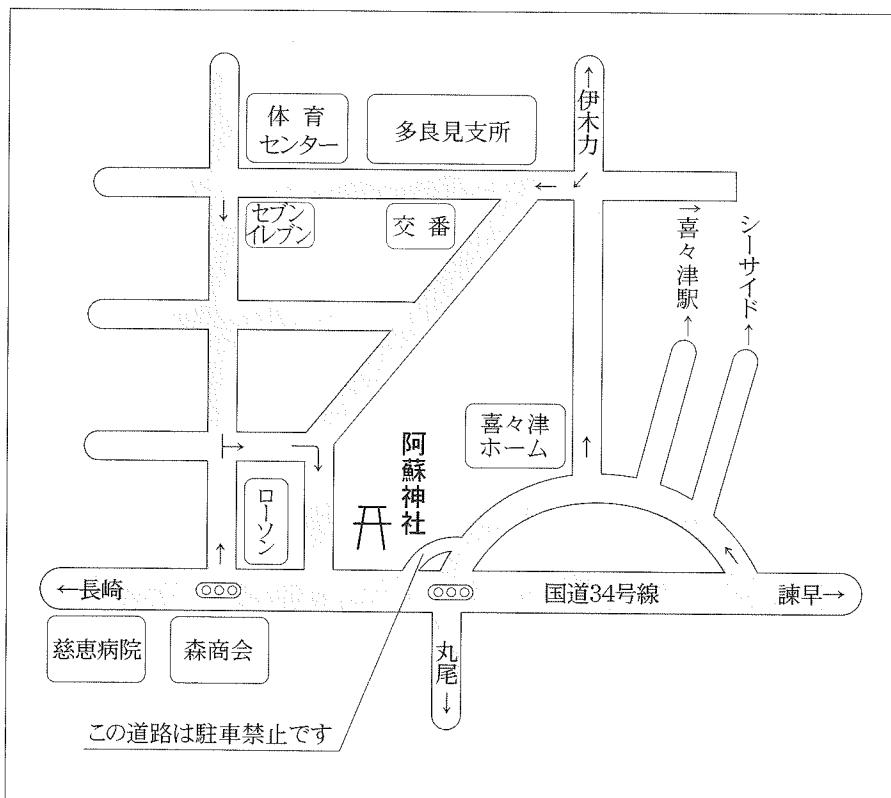
—注連縄つくり—

◎今年の注連縄つくりは十二月四日（日）午前九時より場所 阿蘇神社境内
午前中で終了の予定です。ご参考

七五三詣は阿蘇神社へ!!

男女三才を『髪置』、男児の五才を『袴着』、女児七才を『帯解』または『紐解』と称し、いずれも子供の健やかな成長を願う行事です。ご家族お揃いでご参拝下さい。

男女	男女	男女
七	五	三
歳	歳	歳
平成	令和	令和
二十八年生	三年生	数え年



◆お正月の巫女さん募集!!
お正月に巫女としてご奉仕できる方を募集しています。
詳細は社務所へお尋ね下さい。
期 間 十二月三十日
～ 一月六日

◆おしらせ◆

◆ ◆ ◆

◎ お知らせ ◎

十一月十二日(土曜)、十三日(日曜)、二十日(日曜)の三日間は、七五三の予約は不要です。

☆受付時間 午前十時～午後三時
これ以外の日時にご参拝予定の方は、お手数ながら事前に予約をお願いします。

☆駐車場には限りがございます。
乗り合わせてお越し下さい。